

深川東京 *fukagawa.tokyo.modankan.news* モダン館だより

主催

企画展示

おまつりのてぬぐい

8月1日(火)～13日(日)

※7日(月) 休館日

今年は富岡八幡宮の本祭り
各町会の手ぬぐいや
おまつりの歴史を紹介します



※入場無料

8月のカレンダー 催し物の詳細は2面をご覧ください

月	火	水	木	金	土	日
	1 (~13) おまつり展	2	3	4	5 こどもアソビ	6
7 休館日	8	9	10	11	12	13
14 休館日	15	16	17	18	19	20
21 休館日	22 おきがる講座	23	24	25	26 落語会	27
28 休館日	29	30	31			

開館時間 10:00-18:00 (金・土曜日は19時まで)

喫茶にちようの営業日は <http://nichiyou.net/wp/> をご覧ください

8月の催し

共催

第355回

圓橘の会

8月26日（土）15時～（開場14時半）

出演 三遊亭圓橘

やまざきや

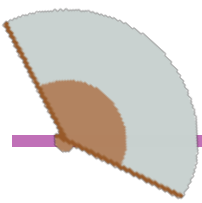
一、山崎屋 江戸時代、吉原を北国と言った

ほっこく

予約 2,500円
当日 2,800円

一、圓朝作 名人長二 その六 親子は一世
夫婦は二世
主従は三世

※お申込みはお電話 03-5639-1776
または info@fukagawatokyo.comまで



主催

コドモアビ

8月5日（土）14時～16時



参加無料

教える人 ベーゴマ：鈴木祥元さん
おりがみ：高橋勝美さん

ベーゴマまわそう！ おりがみおろう！
ちびっこたちあつまれ！！



主催

Salon de ふかがわ おきがる講座

コーヒー・お茶を飲みながら
江東区の歴史についてお話しします



8月22日（火）14時～15時半

「海辺橋の見た歴史」^再

講師 龍澤 潤（深川東京モダン館）

料金 500円（1ドリンク付）

予約不要・定員30名



「スー女」への道



江東区は相撲と縁が深い。国技館に近いという
利便性もあり、区内には7つも相撲部屋がある。
また富岡八幡宮は江戸勧進相撲発祥の地であり、
今年6月には稀勢の里の横綱力士碑への刻名式と
奉納土俵入りが行われた。

最近の大相撲は、前売券が発売直後に完売する
人気ぶり。稀勢の里の横綱昇進、宇良・御嶽海等
生きのいい若手が続々登場、日本相撲協会が「お
客様ファースト」に変身したことなどが、活況の
要因だろうが、「相撲女子」略して「スー女」と呼
ばれる女性ファンの増加が、相撲人気を支えてい
ることも見逃せない。かく言う私もスー女のひと
り。江東区のガイドになったがために、相撲にどっ
ぷりハマってしまった私の「スー女への道」を紹介
したい。



年末の餅つき大会で縁起物の一升餅酒まわし飲み

きっかけは、5年位前あるガイドの研修会で、
大嶽部屋のおかみさんに話を聞いたことに始まる。
当時の相撲界は、野球賭博や八百長疑惑などのス
キャンダル続きで、人気低迷中。大嶽部屋も、関
取はおらず力士総勢7人という小所帯だった。弟
子の数が少ないと養成費も少ないと聞き、「江東区
民として部屋を支えなければ」と思い込んで、友
の会に入会。千秋楽の打上げや、外国人を連れて
朝稽古見学に通ううちに、親方の真摯に相撲道を
追求する姿や、おかみさんの明るい人柄、稽古後
に見せる力士達のおちゃめで芸達者な素顔にすっ
かり魅せられた。いつしか、ベースボールマガジ
ン社の『相撲』5月号付録の「全相撲人写真名鑑」
を持ち歩くようになっていた。

テレビ観戦も楽しいが、生で見る本場所はやは
り格別なもの。力士がぶつかる音や熱気に包まれ
た場内。スー女友達と福岡場所の千秋楽を見に行
ったことは、昨年の観戦のハイライトだ。午前中か
ら会場入りし、福岡場所限定グッズの購入や入り
待ちの後、正面の升席でビールを片手に観戦。残
念ながら、国技館名物の焼き鳥は売っていない。
表彰式や優勝パレードの出発を見届けてから、フェ
リー乗り場に走り、志賀島の打上げ会場へ。相撲
三昧の一日を満喫した。翌日の帰京は日馬富士と
同じ便になり、握手をしてもらった。

最後に私の一押し力士、露草君を紹介しておこ
う。ポーランド人を父に持つ181cmの長身のイ
ケメン。5月場所では、序二段で7戦全勝、決定
戦で優勝は逃したものの、次の名古屋の番付は
100枚近く急上昇。

1400年の歴史を持つ相撲は、神事、スポーツ、
興行等さまざまな面が混在する日本文化そのもの。
これからも奥深いスー女道を追求していきたい。
「怪我だけはしないで」と祈りながら。

(文 江東区文化観光ガイド 辻野 伸子)

深川東京モダン館では、江東区文化観光ガイドによる館内のご案内（10時～16時）および
ご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー（1時間程度、11時・14時出発）を行って
おります。 ※諸事情によりガイド不在の場合もございます。

貸会議室・多目的スペース

深川東京モダン館では2階の多目的スペースと会議室をお貸し出ししています。ミーティングやイベントを行うスペースなどにご利用ください。

◆会議室

利用日時：開館日時 利用例：社内ミーティング、商談、お花・書道・語学の教室等

◆多目的スペース

利用日時：開館日時 利用例：展示、イベント、社内研修、演劇の公演、講演会、教室等



多目的スペース



会議室

※料金、ご予約（ご利用日の半年前から受付）詳細については、お電話またはメールにてお問い合わせ下さい。

※スクリーン、プロジェクター、マイクなど機器類もご利用いただけますので、ご相談ください。

ガイドブック・お土産品

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています。

- ・『まちあるき観光ガイド』
- ・『江東区の文化財』各地域
- ・江東区観光キャラクター コトミちゃんグッズ各種
- ・江東区の名所を描いた絵はがき(水彩・切絵・写真)
- ・一筆箋各種
- ・Tシャツ、てぬぐい
- 江戸切子、ICカード入れ
- もくレース、深川めしの素
- ランチョンマットなど

喫茶にちよう

深川東京モダン館2Fで不定期に営業している喫茶店です。美味しいコーヒーと米粉スイーツ、そしてきまぐれカレーランチをご用意して皆様のご来店をお待ちしております。

※<http://nichiyou.net/wp/>

営業時間：11 時半～

メニュー

- ・にちよう珈琲 300円
- ・にちよう紅茶 300円
- ・カレーランチ 800円～
- ・カレーセット 1000円～

百圓珈琲

深川東京モダン館 1F カウンターでは 100 円のコーヒーをご提供しております（「喫茶にちよう」の営業日のうち土日を含め）。ホットコーヒー「小樽」「ベイキャメル」そして夏季限定「ひやしコーヒー」の3種類をご用意しております。

まちあるきの休憩時や会社のお昼休み中の一服にどうぞ。

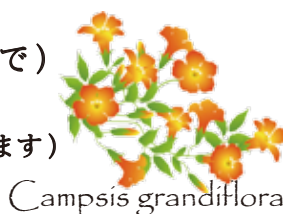


開館日および開館時間

10：00～18：00（金・土曜日は19時まで）

休館日：月曜日

（月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります）



Campsis grandiflora

「深川東京モダン館だより」第58号（平成29年7月29日）

発行 深川東京モダン館

〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-15

TEL 03-5639-1776 FAX 03-5620-1632

Mail info@fukagawatokyo.com

ホームページ www.fukagawatokyo.com

